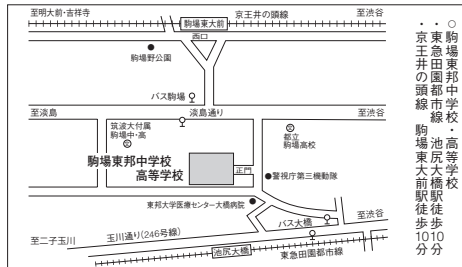


こまばとうほう 駒場東邦高等学校

〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1 ☎03-3466-8221 学校長 小家 一彦



〈URL〉 <https://www.komabajh.toho-u.ac.jp/>

沿革 昭和32年（1957）に東邦大学理事長額田豊と元都立日比谷高校校長菊地龍道が設立。「資源のない日本では、頭脳の資源化こそが急務である」との考えから、自主独立の気概と科学的精神をもつ次代のリーダーとなる人材を育てるため、男子による完全な6カ年一貫教育を行っています。


校風・教育方針

一人ひとりの生徒の個性を伸ばし、能力を高め、豊かな知性と科学的教養を身につけた健康で実践力に富む有為な人材の育成を目指しています。

カリキュラムの特色

中高6年間を有機・系統的に結んだ独自のカリキュラム

Information



「豊かな知性と人間性を育む一貫教育」
高校からの外部募集も行わない「純粹なる中学高校の一貫教育」であり、体育祭や文化祭、クラブ活動では中学生と高校生と一緒に活動しています。240人の同級生との6年間の学校生活を通じて、あつい友情が生まれ、生涯の友を得ることができます。

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



キュラムを編成し、英語・数学や理科の実験などは1クラスを二分する少人数教育を実践しています。「自分で考え、答えを出す」習慣をつけること、そして早い時期に「文・理」に偏ることをせず各教科でバランスの取れた能力を身につけることを目標にしています。

教科書の内容を超えた工夫を凝らした授業に加え、独自の實力試験を行うなどして大学受験に即した学力を養成していきます。ただし、大学進学だけを目標にするのではなく、その先の職業を含め、将来について幅広い視野から指導を行っています。決して受験勉強だけに偏ることがないように、部活や生徒会活動にも5年（高2）の後半まで熱心に取り組むように指導しています。

環境・施設設備

講堂、食堂、図書室、化学・物理・生物・地学等の実験室9室、美術・音楽・書道・技術等の特別教室、コンピュータ教室、CALL教室、大教室2室、分割教室6室、ゼミ室、大会議室、体育館、武道場、室内プール、トレーニング室、面談室3室、カウンセリングルーム、グラウンド（人工芝）等が設けられています。また、職員室前のロビーは、生徒が気軽に先生に質問や相談ができる空間になっています。

生活指導・心の教育

生徒自身が《自主・自律》の精神を身につけて、主体的に行動できるようにするというを基本としています。

制服

前HOOK留め濃紺の詰襟の制服ですが、夏期には白無地長袖または半袖のワイシャツでもよいことになっています。創立以来変わらないスタイルには根強い人気があります。

学校行事・クラブ活動

学校行事 春の体育祭と秋の文化祭、校内体育大会、全校マラソン大会など、中高合同の行事は生徒の主体的な企画運営によって盛大に行われています。中学独自の行事としては、総合学習の一環として、中1の霧ヶ峰林間学校（夏）、中2の志賀高原林間学校（夏）、中3の奈良・京都研究旅行（秋）があり、自分のテーマを設定して考えることを重視した課題発見学習を行っています。

ほかに、全校遠足、芸術鑑賞、中2の寒稽古、中3の歌舞伎教室、さらには各学年の企画による課外行事もあります。高2の修学旅行においては、生徒が主体となってプレゼンテーションを行い、学年ごとに行き先を決定しています。

クラブ活動 体育部16、文化部16、同好会15があり、高校生が中学生の面倒を見るなど縦のつながりを大切にしています。2023年度は、サッカー一部が東京都大会準優勝。囲碁部が全国高等学校囲碁選手権団体出場、全国大会（高校）個人9盤戦バ

データファイル

2025年度入試日程

中学校	募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
中学校	240	1/10~1/26	2/1	2/2	2/2

高等学校 募集を行っていません

2025年度選考方法・入試科目

中学校
国語、算数、理科、社会
〈面接〉なし
〈配点・時間〉国・算＝各120点60分 理・社＝各80点40分

2024年春併設大学への進学

東邦大学医学部への推薦は東邦大学付属東邦高等学校（千葉県）と合わせて25人の枠があります。

東邦大学－5（医・推薦）

指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 東京理科大など

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

スト5。模擬国連同好会が全日本高校模擬国連大会全国大会出場。軟式野球部（高校）が秋季関東大会出場（7年連続）。

進路状況

入学生全員が、高校卒業後に大学へ進学するという希望を持っています。外部講師を招いて行う授業や社会の第一線で活躍するOBと対話する講演会などもあり、生徒たちが社会を見据えるきっかけとなっています。高校卒業後は、毎年、東京大をはじめ、一橋大、東京工業大など国立大学に多く進学しています。私立大学では早稲田大、慶應義塾大への進学者数が多くなっています。

奨学金

独自の奨学金制度として、菊地龍道記念奨学金、深瀬悟史記念奨学金があります。

◆新入生に望むこと

未知のことや簡単に解くことの出来ない難題に出会った時、あなたはどのように取り組み、どのように行動するだろうか？ あなたが考えたことを実行するために、本校の自由闊達な校風の中で、授業にも、行事やクラブにも積極的に参加し、真摯に活動することのできる生徒になってほしい。知的好奇心を大切にしよう。

2024年春卒業生進路状況

卒業者数は227人。主な現役合格者数は、東京大36人、京都大3人、一橋大3人、北海道大12人、東北大2人、東京工業大2人、防衛医科大学1人、早稲田大63人、慶應義塾大48人。

2024年度入試結果

中学校	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
中学校	240	644	627	297	2.1

学校説明会

10/13 10/19 10/20
学校ホームページからの申し込み制(8/1より)

見学できる行事

文化祭 9/14・9/15
体育祭 5/18(終了)
詳しくは学校ホームページをご覧ください。